京都労働局　Press Release

経済・府政記者クラブ同時資料配付
京 都 労 働 局 発 表 令和８年11月27日

担当	京都労働局 労働基準部 監督課
	監 督 課 長　野田 悦朗
	主任地方労働基準監察監督官　横井 寿洋
	電 話　075（241）3214

報道関係者　各位

京都労働局長によるベストプラクティス企業訪問を実施します

～　12/１（火）に物流業務の効率化に取り組む企業と意見交換　～

京都労働局（局長　伊勢　久忠）は、令和８年12月１日（火）、長時間労働の削減をはじめとする働き方改革に積極的に取り組み、その取り組みが他の企業の模範となる「ベストプラクティス企業」を訪問します。

物流業界においては、担い手不足や高齢化への対応に加え、国民生活や経済活動を支える持続可能な物流の実現が重要な課題となっています。このため、物流ＤＸの推進や自動化機器の導入、配車の最適化などによるデジタル化・省人化を進め、生産性の向上や労働環境の改善を両立していくことが求められています。こうした中、京都労働局では、本年度のベストプラクティス企業訪問として、自動搬送システムやトラック動態管理システムの導入、パレットの統一化等による物流業務の効率化に積極的に取り組む企業を訪問します。

当日は、京都労働局長が企業関係者と意見交換を行うとともに、実際の取組状況を視察し、労働時間の削減や生産性向上につながる先進的な取組について広く情報発信することにより、府内企業における働き方改革の更なる推進を図ります。

○　**日時　令和８年12月１日（火）　14時00分から16時00分**

○　**訪問先（対象企業）：パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社**
国内物流オペレーションズセンター関西第一拠点
（所在地：京都府京田辺市大住藤ノ木100番地）

○　**訪問者　京都労働局長　伊勢 久忠**　　ほか京都労働局職員

○　主な視察・意見交換内容

（１）企業概要及び取組内容の説明

（２）物流DX及び業務効率化に関する取組の視察

・自動搬送システム

・トラック受付管理システム

・パレット統一化の取組　等

（３）働き方改革の推進に関する意見交換

（４）記念撮影

※　取材を希望される報道機関におかれましては、令和８年11月30日（月）までに下記担当まで御連絡ください。

【担当】　京都労働局労働基準部監督課　担当：三原、上田（電話：075－241－3214）